

# 平成30年度親和自治会第一回映画サロン

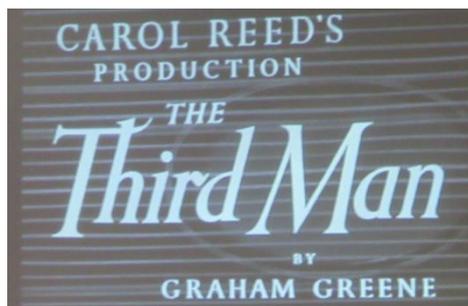
南街・桜が丘地域防災協議会本部  
平成30年04月15日

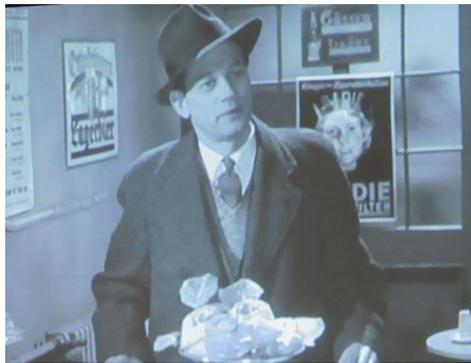
平成30年度親和自治会の第一回映画サロンが向原市民センターで開催されました。今回は1949年(昭和24年)作品でキャロル・リード監督の「第3の男」が上演されました。この映画は第二次大戦後のウイーンを舞台に親友のハリー・ライムの招きでこの街を訪れた作家のマーチンは、到着早々にハリーが死亡した事を知らされるが、この死を巡って物語が進展し、戦争の影を背負った人々の姿を描いた作品です。

映画の内容の説明は「シネマクラブ HIBARI」代表の秩父様にして戴きました。

## 本日参加の皆様

シネマクラブ代表  
秩父様







墓地より劇的な最終シーン



飛行機に遅れる



親和自治会;木下様(本日の纏めをして戴きました)

THE END



親和映画サロン

『 第 3 の 男 』



**4月15日(日)14:00～** お茶代 **200円**

**於：向原市民センター 第3集会室**

キャロル・リード監督 1949年作品 英 上映時間 105分

出演 ジョセフ・コットン オーソン・ウェルズ アリダ・ヴァリ

第二次大戦直後のウィーン。親友のハリー・ライムの招きでこの街を訪れた作家のマーチンは、到着早々にハリーが死亡したことを知らされる。ハリーの死には三人の男が立ち会っていたというのだが、その三番目の男の正体を追って、マーチンは独自の調査を開始する。

光と影を効果的に用いた映像美、戦争の影を背負った人々の姿を巧みに描いたサスペンス・スリラー。アントン・カラスのツイッター演奏によるテーマ音楽は有名。

また、ハリーライム役のオーソン・ウェルズの印象深い演技でも知られている。

問合せ：親和自治会7組 木下 清 TEL 090-2656-2343

